

ニコチン酸ヌクレオチドアデニル酸転移酵素

Cat. No. EXWM-3232

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は転移酵素のファミリーに属し、特にリンを含むヌクレオチド基（ヌクレオチジル転移酵素）を転送するものです。この酵素クラスの系統名はATP:ニコチン酸リボヌクレオチドアデニル基転移酵素です。一般的に使用される他の名前には、脱アミド-NAD⁺ピロリン酸化酵素、ニコチン酸モノヌクレオチドアデニル基転移酵素、脱アミドニコチンアミドアデニン二ヌクレオチドピロリン酸化酵素、NaMN-ATase、およびニコチン酸モノヌクレオチドアデニル基転移酵素が含まれます。この酵素はニコチン酸およびニコチンアミドの代謝に関与しています。

別名 デアミド-NAD⁺ピロリン酸化酵素; ニコチン酸モノヌクレオチドアデニル基転移酵素; デアミドニコチンアミドアデニン二ヌクレオチドピロリン酸化酵素; NaMN-ATase; ニコチン酸モノヌクレオチドアデニル基転移酵素

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.7.18

CAS登録番号 9026-98-6

反応 ATP + β-ニコチン酸D-リボヌクレオチド = ニリン酸 + デアミド-NAD⁺

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。